



AIE

WISE Program
for AI Electronics

第1回 講演会のお知らせ

量子アニーリングと未来の情報科学

無数の通りの中から最適な選択を導き出すのに、これまで膨大なリソースを割いてきた組合せ最適化問題。その解決に、量子力学のダイナミクスを活用し、自然に組合せて最適化問題を解く、量子アニーリングという技術が注目されている。

量子アニーリングに任せることでどんな問題を解いてほしいか、それだけ入力すればユーザーはその選択を瞬時に得ることができる。明日から量子アニーリングを操り世界を変えるために、量子アニーリングのこれからを紹介する。

(続く4/21に実際に量子アニーリングマシン(D-Wave 2000QおよびD-Wave hybrid)にアクセスしてのハンズオンセミナー(オンライン)を予定しています)

2020

講師

4/20 MON

16:20 - 17:30

Webシステムを利用

情報科学研究科応用情報科学専攻
准教授

大関 真之 先生

略歴：2008年9月 東京工業大学大学院理工学研究科博士課程早期修了学位：博士(理学)取得、同年10月 同大学院理工学研究科物性物理学産学連携研究員、2010年5月 京都大学大学院情報学研究科助教、2011年4月 ローマ大学物理学科プロジェクト研究員、2016年10月 東北大学大学院情報科学研究科准教授、2018年10月 東京工業大学科学技術創成研究院准教授、2019年4月 株式会社シグマイ創業・代表取締役(共同代表)兼務

参加申込

本講演会はどなたでも参加できます。参加希望の方は以下のウェブページから参加登録して下さい。早めに参加登録をお願いします。

<http://www.aie.tohoku.ac.jp>